

HiMass CAST

Model 7200 Type C

独自開発のバーナー設計により高濃度スス粒子を高い再現性で発生

概要

HiMass CASTは大型の燃焼スス粒子発生装置でして、最高発生量20 g/hのsootを安定、且つ再現性良く発生することが出来る製品です。

スス粒子の粒子径は内蔵のマスフローコントローラの設定流量を専用ソフトウェア上で変換することにより、20～300nm (平均径) の範囲内において調整することが出来ます。

発生空気流量は500L/minですが、粒子発生後に希釈エアを加えることでさらなる高流量にも対応できるなど、実機エンジンの代替としてsootを供試体などへ安定供給可能です。

特徴

- 高い安定性と再現性でスス粒子を発生
- 最大発生量は10 or 20 g/h (バーナー種類により異なる)
- 粒子径は20～300nmの範囲で調整可能
- 最高500mbarまでの背圧に対応
- 発生空気流量: 500 L/min (追加希釈可能)
- マスフローコントローラによる高い安定性及び応答性制御
- 燃料としてプロパンガスを使用
- 自動点火機能
- 安全機能として火炎検知及びガス警報器を搭載

アプリケーション

- フィルタ性能評価
- DPF/GPFローディング試験
- ストセンサーの開発
- CVSの校正



HiMass CAST モデル7200 C

HiMass CAST モデル7200 C

装置仕様

粒子	燃焼スス粒子
粒子径	20-300nm
粒子数濃度	最高 10^8 個/cm ³
発生ガス流量	>500 L/min (30 m ³ /h)
最大発生量	10 or 20 g/h (バーナー種類により異なる)
ガス温度	100~300 °C
再現性	<5 %
燃料	プロパン
酸化/希釈エア	コンプレッサーエア
不完全燃焼用混合ガス	窒素
電源	115 / 240 VAC
寸法(LWH)	55 x 65 x 130 cm
*仕様は予告なく変更する可能性があります。	

消費ガス流量

- プロパン: 1.5~2 L/min
- コンプレッサーエア: 最低 400 L/min
- 窒素:
 アイドルモード: 0.1 L/min
 発生モード: 最大120 L/min

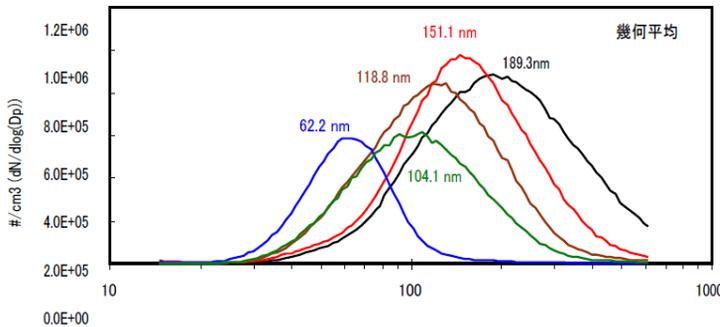
PCソフトウェア画面



スス発生部



粒子径分布



幾何平均径 (nm)	発生量 (mg/h)	Geo Std Dev
189.3	10690	1.76
151.1	5810	1.68
118.8	3360	1.66
104.1	2420	1.65
90.4	2130	1.52
70.2	880	1.47
62.2	630	1.44



swiss made



東京ダイレック株式会社

TOKYO DYLEC CORP.

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
 TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
 TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
 TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<https://www.t-dylec.net/> e-mail : info@tokyo-dylec.co.jp

Feb.2020